

受 験 番 号					
M					

令和 8 年度
 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験
 【博士課程前期】（2月入試）

専 門 科 目

教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム
 社会認識教育学領域

令和 8 年 2 月 1 3 日

自 9 時 0 0 分
 至 1 2 時 0 0 分

受験上の注意事項

1. すべてのページに受験番号を記入してください。
2. 配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
3. 配付した問題用紙は、表紙を含めて 10 ページです。
4. 試験問題数は、[I]～[VI]の6問です。
5. [I]，[II]，[III]は、全員解答してください。
6. [IV]，[V]，[VI]は、大学院入学後の研究計画書で示した自己の希望する研究領域に応じて、次のように選択してください。
 - 1) 社会認識教育（社会科教育）の中で、主として地理教育を研究しようとする者は、[IV]では【地理教育】の問題を、[V]，[VI]では【地理学】の問題を選択してください。
 - 2) 社会認識教育（社会科教育）の中で、主として歴史教育を研究しようとする者は、[IV]では【歴史教育】の問題を、[V]，[VI]では【歴史学】の問題を選択してください。
 - 3) 社会認識教育（社会科教育）の中で、主として公民教育を研究しようとする者は、[IV]では【公民教育】の問題を、[V]，[VI]では【哲学・倫理学】【法学・経済学】のいずれかの問題を選択してください。なお、[V]で【哲学・倫理学】を選択した場合は、[VI]でも【哲学・倫理学】を選択すること。[V]で【法学・経済学】を選択した場合は、[VI]でも【法学・経済学】を選択すること。
 - 4) 地理内容を研究しようとする者は、[IV]では【地理的内容】の問題を、[V]，[VI]では【地理学】の問題を選択してください。
 - 5) 公民内容の中で、哲学・倫理学を研究しようとする者は、[IV]では【公民的内容】の問題を、[V]，[VI]では【哲学・倫理学】の問題を選択してください。
 - 6) 公民内容の中で、法学・経済学を研究しようとする者は、[IV]では【公民的内容】の問題を、[V]，[VI]では【法学・経済学】の問題を選択してください。
7. [IV]，[V]，[VI]の解答は、各設問の次ページにある解答用紙に記入してください。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号					
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域	M					

[I] 社会科の教員養成および教員研修において、指導案作成がもつ意義と限界について、それぞれ論ぜよ。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号					
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域	M					

- [II] 先行研究を踏まえつつ，教科としての社会科を通して，民主的シティズンシップを育成することの意義と限界を論ぜよ。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号					
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域	M					

[Ⅲ] 次の(1)～(5)について社会科教育の観点から説明せよ。

(1) 地理総合

(2) 勝田・梅根論争

(3) パブリック・ヒストリー

(4) 自己調整学習

(5) TOK (Theory of Knowledge)

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号				
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域	M				

[IV] 受験上の注意事項に従って、問1～5から1問を選び答えよ。

問1【地理教育】

多文化共生を定義した上で、中等地理教育において多文化共生のための教育を行う場合、授業はどのような題材・方法・過程で進めるのが有効か、具体的に述べよ。

問2【歴史教育】

多文化共生を定義した上で、中等歴史教育において多文化共生のための教育を行う場合、授業はどのような題材・方法・過程で進めるのが有効か、具体的に述べよ。

問3【公民教育】

多文化共生を定義した上で、中等公民教育において多文化共生のための教育を行う場合、授業はどのような題材・方法・過程で進めるのが有効か、具体的に述べよ。

問4【地理的内容】

インドの自然、民族・文化、社会、経済、近年の国際関係の各側面に関する地誌的特徴について説明せよ。

問5【公民的内容】

社会契約論は、現代の政治制度にどのように活用されているか、具体例を挙げて説明せよ。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2 月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域

受 験 番 号						
M						

[IV] 解答用紙

(注意) 選択した問題番号に○を記して答えよ。

問 1 【地理教育】

問 2 【歴史教育】

問 3 【公民教育】

問 4 【地理的内容】

問 5 【公民的内容】

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号					
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域	M					

[V] 受験上の注意事項に従って、問1～4から1問を選び答えよ。

問1【地理学】

次の(1)，(2)のうちから1つ選び答えよ。

- (1) 土砂災害の種類とそれらの特徴について述べよ。
- (2) 先進国と発展途上国におけるスラムの共通点と相違点について述べよ。

問2【歴史学】

次の(1)，(2)のうちから1つ選び答えよ。

- (1) モンゴル帝国の成立が、ユーラシアの歴史に与えた意義について述べよ。
- (2) 化政文化の成立の背景を、身分秩序や商品経済の変容の視点を踏まえて述べよ。

問3【哲学・倫理学】

功利主義の概要を説明したうえで、功利主義批判の論点を複数挙げて説明せよ。

問4【法学・経済学】

次の(1)，(2)のうちから1つ選び答えよ。

- (1) 裁判を受ける権利を実現するための制度を2つ挙げて、それぞれの現況を説明せよ。
- (2) ライフサイクル仮説について説明せよ。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域

受 験 番 号						
M						

[V] 解答用紙
(注意) 選択した問題番号に○を記して答えよ。

問 1 【地理学】

問 2 【歴史学】

問 3 【哲学・倫理学】

問 4 【法学・経済学】

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究所入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域

受 験 番 号				
M				

[VI] 受験上の注意事項に従って、問1～4から1問を選び答えよ。

問1【地理学】

次の(1)～(4)のうちから2つ選び説明せよ。

- (1) 中央海嶺
- (2) ヒートアイランド現象
- (3) ホワイト・フライト
- (4) 参与観察

問2【歴史学】

次の(1)～(4)のうちから2つ選び説明せよ。

- (1) 澶淵の盟
- (2) ハイチ革命
- (3) 守護領国制
- (4) 金解禁(1930年)

問3【哲学・倫理学】

次の(1)～(4)のうちから2つ選び説明せよ。

- (1) 中庸 (mesotēs)
- (2) 存在論的差異
- (3) 悪人正機説
- (4) 理気二元論

問4【法学・経済学】

次の(1), (2)のうちから1つ選び答えよ。

- (1) 部分社会の法理により司法審査が排斥される範囲を説明せよ。
- (2) 産業予備軍について説明せよ。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 社会認識教育学領域

受 験 番 号						
M						

[VI] 解答用紙
(注意) 選択した問題番号に○を記して答えよ。

問 1 【地理学】

問 2 【歴史学】

問 3 【哲学・倫理学】

問 4 【法学・経済学】